

令和7年度

児童発達支援自己評価・集計結果

従業者向け

10部配布した結果、10部の回答あり（回収率100%）

管理者（所長）1名、児童発達支援管理責任者1名、保育士・児童指導員5名、栄養士1名、調理員1名、運転手1名

		チェック項目	はい	いいえ	ご意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静の課題、動の課題に合わせて、部屋や支援センターを使うことが出来る環境にある。 ・ 指導訓練室等のスペースは十分なスペースがある。 ・ 利用定員に対して発達支援が十分にできるスペースがある。 ・ 個別課題を行う指導訓練室や、身体を動かす活動を行う地域療育等支援センターがある。 ・ 指導訓練室と地域療育等支援センターがあり、活動によって使い分けができる。 ・ 静の活動を行える個室や、動の活動を行える広い場所がある。 	利用定員に対して、十分なスペースがあります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して職員の配置数は適切であるか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的に1人の利用児童に対して、2人の支援者が支援に入っている。 ・ 適切である。 ・ 基準を満たした配置数が確保されているが、「わからない」との保護者回答が1名あった為、周知してもらえるように説明の機会を設けたい。 ・ 国の基準を満たす配置数である。 ・ 国が定める人員配置の基準を満たしているため、適切である。 ・ 国の基準を満たしている人員配置となっている。 	基準を満たしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所内は全てバリアフリー化されている。また、部屋の中はパーテーションで仕切られ、構造化されている。 ・ 事業所内はバリアフリーとなっている。 ・ 利用者が分かりやすいようにイラストや写真等を用いて構造化を図っている。また、全館バリアフリーとなっている。 ・ 事業所内はバリアフリーとなっており、利用者が分かりやすいようにイラストや写真等を用いて構造化を図っている。 ・ 全館、バリアフリーとなっており、子ども達それぞれの特性を把握しながら、安心して行動できる環境を整えています。 ・ 事業所内は、全てバリアフリーとなっている。イラスト等を用いて、構造化を図っている。 	利用者に分かりやすく構造化した環境を保ち館内はバリアフリー化された環境を整えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整理整頓、清潔を心掛けながら、利用者に心地良く過ごしてもらえようとしている。また、活動に合わせた部屋数が多くある。 ・ 利用者が心地よく過ごせる環境で、活動に合わせた空間を整えている。 ・ 毎日清掃を行っている。 ・ 支援がしやすい空間になっている。 ・ 消毒や清掃を行っています。活動に応じて個室や指導訓練室、支援センター等を使い分けています。 ・ 毎日館内の清掃を行っている。活動に応じてパーテーションを設置したり等、空間を設定している。 	清潔で心地よく過ごせる環境を保ち、利用者の活動に合わせた空間になっています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個室があるので、適宜使用できる環境にある。 ・ 必要に応じてこどもが過ごす個室がある。 ・ 安全を第一に考えながら、必要に応じて個別の部屋を提供している。また、利用者からの訴えに対しては、必ず応えるようにしている。 ・ 個別課題は個室、集団や身体を動かす活動は地域療育等支援センターを使用している。 ・ 個別課題の他、その子の特性やその日の気分に応じて個室を使用することができます。 ・ いつでも使用出来る環境となっている。 	要望を受けて提供できる環境になっています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミーティングを通して、話し合いを行っている。 ・ 日々のミーティングやチーム会議で情報を共有している。 ・ 参加で終わらずに、参画できるように環境を整えている。 ・ PDCAサイクルに沿ってミーティングやチーム会議を実施し、参画する体制を取っている。 ・ 会議やミーティングで情報を共有し、話し合いの場を設けています。 ・ チームの職員で話し合い、情報共有している。他、気付いた点等伝えるようにしている。また、ミーティングやチーム会議等でも伝えるようにしている。 	広く職員が参画しています。

業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎年行っていて、意見を基に改善策検討会議を行っている。しかし、保護者からの意見を見ると、全ての内容が改善されている訳ではないと感じる。 保護者向けの評価表を基に話し合いを行っている。 保護者の評価表を集計し、その意見を真摯に受け止めた上で各支援者が自己評価をしている。その自己評価を会議で持ち寄り、業務改善に繋がれるようにしている。 保護者に評価表を実施し、それを基に改善対策検討会議を行い業務改善につなげている。 保護者向け評価表を配布し、集計した後に業務改善へ向けて全職員で話し合い、今後に繋げるようにしています。 保護者への評価表を実施し、集計を基に改善策検討会議を実施している。 	保護者の評価表を全職員で確認し、業務改善に繋げています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングを通して意見を出し、その内容を業務改善に繋げている。 ミーティング等で子どもたちの様子等が話し合われている。 ミーティングや会議等で出た意見を業務改善に繋げている。 朝のミーティングやチーム会議で意見交換をし、業務改善につなげている。 毎日のミーティングやチーム会議では、より良い支援に向けて職員が活発に意見交換しています。 ミーティングや会議等、意見を出しながら参画できる体制を取っている。 	ミーティングや会議などで話し合った内容を業務改善に繋げています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 交流会などで来訪した方に評価をしてもらい、その意見を基に業務改善に繋げている。 近隣保育園等との外部事業でアンケートを実施している。 第三者としての専門的な評価者ではないが、交流事業を通して来所した方にアンケートを実施、参加内容や支援者の姿、環境等の評価をしてもらい業務改善に繋げている。 交流行事 アンケート。 近隣の小学校や子ども園がさくらんぼ狩りや栗拾い交流会に参加して頂いた際にアンケートを実施。評価結果を基に業務改善につなげている。 交流会に参加していただいた保育園やこども園にはアンケートを配布して評価をしていただきました。次年度も外部評価に繋がる内容を検討します。 近隣の保育園が交流事業で来訪した際アンケートを配布、その意見を基に業務改善へ繋げるようにしている。 	交流会に参加していただいた保育園やこども園、小学校へアンケートを配布して評価をしていただきました。今後も外部評価に繋がる内容を検討します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保しているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修、事業所内研修を実施している。 今年は外部研修に参加していないが内部研修に参加している。 事業所内研修や外部研修に参加し、スキルアップに繋げている。 外部研修、内部研修に参加している。 外部研修に参加し、それをもとに内部研修を行っています。 内部研修も含め、外部研修等参加出来る環境は確保され参加している。 	外部研修、事業所内研修に参加しています。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 組合のホームページで公表している。 支援プログラムが作成されている。 公表しています。 作成されており、当組合のホームページで公開されている。 新たに作成され、公表されました。 作成され、公表している。 	支援プログラムを作成し、保護者会で周知しています。また、ホームページで公表しています。
適切な支援の提供	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者、子どものニーズを把握し、その子に合った計画を作成している。 アセスメントを基に支援計画を作成している。 アセスメントを行い、子どもの姿を把握した上で、利用者と保護者、直接処遇支援者の思いや願い、意見を組み込んだ計画書を作成している。 アセスメントを行い保護者や利用者の要望を踏まえながら、個々に合わせた計画書を児童発達支援管理責任者が作成している。 アセスメントを行い、利用者と保護者のニーズを確認しながら、個々に合わせた計画書を作成しています。 児童発達支援管理責任者のもと、アセスメントを実施、保護者や利用児童の要望を聞きながら、個別支援計画を作成している。 	アセスメントをとり、こどもと保護者のニーズや課題を分析した上で、作成しています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には児童発達支援管理責任者だけでなく子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者が計画の原案を作成し、それを基に支援計画策定会議を行っている。 支援計画は、児童発達管理責任者が作成し、担当職員にも周知されている。 児童発達支援管理責任者の考えだけではなく、直接処遇職員との共通理解のもとで検討しながら作成している。 直接処遇者と意見を交換しながら、個々に合わせた計画書を作成している。 事業所職員全員参加の会議を行ったうえで個別支援計画を作成し、子ども一人ひとりの目指すべき方向性や支援内容の共通理解を図っています。 支援計画作成の際は全職員が参加し、年間支援目標策定会議を実施している。 	検討しながら行っています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 計画に沿った支援を行っているつもりだが、保護者からの評価表の結果を見ると、保護者にしっかり伝わっていなかったのではないかと感じる。 計画に沿っている。 会議等で共有。 完成した計画書を見てもらいながら、目的や計画に組み込んだ意図を説明する会議を実施している。また、直接支援者が支援しやすいように具体例を挙げながら計画に沿った支援の実施をお願いしている。 職員間で共有され計画に沿った支援を行っているが、今後も利用者が楽しんで取り組むことが出来る支援を行う。 チーム会議やミーティングのなかで、計画に沿った支援が適切に行われているかを確認し、話し合っている。 チーム会議やその都度情報を提示してもらいながら、計画に沿った支援が行えるようにしている。 	計画に沿って支援が行われています。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントシートを使用してアセスメントを行い、また、日々の行動についても適切に記録するように心掛けている。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・アセスメントツールを用いて作成されている。 ・確認しながら支援を行っている。 ・アセスメントシートを使用し、日々の行動観察も記録することで共有されている。 ・支援者間で、適応行動の状況を確認し合っています。 ・事業所独自のアセスメントツールを使用し、書類の作成を行っている。 	職員で確認し合っています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その子に応じた内容で支援計画を作成している。 ・ガイドラインを参考にしながら、支援計画を設定している。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・偏らないように、設定している。 ・ガイドラインに沿って、支援内容を設定している。 ・アセスメントをとり、本人や保護者のニーズに合った支援計画を作成しています。 ・ガイドラインに沿って、利用者それぞれに合わせてながら、支援計画の内容を設定している。 	支援に必要な項目を設定し、内容を具体的なものにしています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に入る職員で話しをしている。 ・基本担当職員が立案しているが、活動に応じてチームで行っている。 ・行っている。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・個別課題は担当者が支援プログラムを立案し始める前に副担当と打ち合わせをしている。 ・支援者用のタイムテーブルに、支援内容の項目を加えながらチームで確認しています。 ・個別支援に関しては、担当者が立案し行っている。行事に関しては、主担・副担が立案、係り分担をして実施している。 	立案をチームで行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月毎にプログラムを設定し、計画に沿って内容を変更して固定化しないようにしている。 ・あまり同じ活動が続かない様になっている。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・固定化しないように行っている。 ・職員で意見交換をしながら、固定化しないように工夫している。 ・支援を振り返り、固定化しないように工夫しながら支援を提供しています。 ・個別支援、集団活動等、本人の要望に応えながら固定化しないようにしている。 	固定化しないように工夫しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その子に合わせて計画を作成している。 ・個別活動と集団活動を行っている。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・行っている。 ・個別のみでなく、集団での活動を組み合わせた支援を行っている。 ・個別活動では本人中心の課題を提供し、集団活動では他児を交えた中で順番を守ったり、協力し合ったり、相手の思いを感じられるようにしています。 ・子どもの状況や特性、要望を取り入れながら計画を作成している。 	適宜組み合わせる支援計画を作成し、支援を行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に入る職員で話をしている。 ・必要に応じて打ち合わせをしている。 ・行っていない日もあるのではないかな。 ・毎日ミーティングを行っているが、送迎の関係で参加できない日もある。 ・ミーティングで確認するようにしています。 ・ミーティングやタイムテーブルに支援目標を加え活用しながら、役割分担等確認しているが必ずではない状況もある。 	チームで連携し、確認しながら支援を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いた点等を共有し、次回の支援に役立てるようにしている。 ・必要に応じて打ち合わせをしている。 ・行っていない日もあるのではないかな。 ・送迎の関係で支援終了後は難しいので、翌日のミーティングで情報共有をしている。 ・ミーティングやチーム会議等を通して、支援の振り返りや情報共有をしています。 ・ミーティングで、振り返りや気付いた点等情報共有するよう心掛けている。 	共有するように努めています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・良い姿・気になる姿に関して記録し、改善につなげるように心掛けている。 ・業務日誌にその日の活動を記録している。 ・記録を取っているが、それが直接支援に繋がっているのかは定かではない。 ・業務日誌やサービス提供記録に記録し、ミーティング等でも報告しながら意見交換をしている。 ・業務日誌やサービス提供記録に記録しています。 ・業務日誌へ記載し情報共有したり、サービス提供記録へ記載し支援の内容の振り返りを行うようにしている。 	記録をとり、支援の検証・改善に繋がっています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・最低でも6か月毎にモニタリングを行い、見直しをしている。 ・行っている。 ・全支援者で行っている。 ・定期的にモニタリング会議やチーム会議を実施し、見直しを行っている。 ・全職員でモニタリング会議を行っています。 ・モニタリングは全職員で、定期的に行っている。 	定期的に行っています。

関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者が参画している。 児童発達支援管理責任者が参画している。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 相談支援事業所との話し合いの場を設けている。 児童発達支援管理責任者が参画している。 主に児童発達支援管理責任者が参画していますが会議の内容は支援者間で共有しています。 主に児童発達支援管理責任者が参画しているが、情報はミーティング等で全職員が共有している。 	精通した者が参画しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所を通して連携を取っている。 保育園と連携を図りながら支援している。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 体制を整えている。 関係機関と連携している。 体制を整えています。 連携して支援を行う体制を整えている。 	体制を整えています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 各担当職員が子ども園との情報共有を行っている。 必要に応じて保育園と連携を図りながら支援している。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 支援内容の情報共有と相互理解を図るようにしている。 関係機関と情報を共有し、相互理解を図っている。 相互理解が図れるように関係機関と情報を共有しています。 必要に応じて情報共有をしながら、相互理解を図っている。 	情報共有と相互理解を図っています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所を通して行ったり、学校から要請があれば情報共有を行っている。 特別支援学校と連携を図っている。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 対象児童がいれば行っているが、今年度は対象児童がない。 相談支援事業所を通して情報共有を行い相互理解に努めている。 相互理解が図れるように関係機関と情報を共有しています。 必要に応じて情報共有しながら、相互理解を図っている。 	情報共有と相互理解を図っています。
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の子ども園や事業所などに声を掛け、研修会を行っている。 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図っている。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 研修やTEL等で共有。 電話や研修を通して行っている。 スーパーバイザーとして、所長が助言を行っている。 児童発達支援事業所からの問い合わせに応じ、質の向上に繋がっています。 主催する研修に参加したり、復命書にて職員間で情報共有出来る環境は整っている。 	問い合わせに対して助言を行っています。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり職員を外部研修に参加させているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 外部から講師を招いて研修会を行ったり、外部研修に参加している。 事業所内の研修に参加している。 参加できる体制を整えている。 外部研修の他に内部研修にも参加している。 外部研修に参加し、それをもとに内部研修を行っている。 外部研修等、参加出来る環境は整っている。 	参加しています。
	30	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 適した者が参加している。 代表者が地域支援自立協議会（児童・療育部会）に参加している。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 今後参加予定である。 10月に代表者が参加する予定となっている。 参加している。 日程が合えば代表者が参加し、その際は情報を職員間で共有している。 	参加しています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有などは行っている。 所長からスーパーバイザーとして必要に応じて助言してもらっている。 必要に応じて設けている。 スーパーバイザーとして、所長が保護者に助言をしている。 当事業所が児童発達支援センターでもあるので、スーパーバイザーとしての助言を行っています。 当事業所が児童発達支援センターでもあるので、所長がスーパーバイザーとなり助言を行っている。 	当事業所が児童発達支援センターでもあるので、所長をスーパーバイザーとして助言を受けています。
	32	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 交流会を実施している。 さくらんぼ交流会や栗拾い交流会で地域の保育園と交流事業を行っている。 保育園・子ども園の園児を招いたサクランボ狩り交流会や栗拾い交流会を開催する事で、交流する場を設けている。 地域の子ども園や保育園の児童とサクランボ狩りや栗拾い交流会を実施。その日の様子は連絡帳を介して伝えている。 今年度も地域の保育園や子ども園との交流会（さくらんぼ交流会・栗拾い交流会）を、実施しました。今後も新規の事業所を招待しながら交流できる活動を計画していきます。 サクランボ狩りや栗拾い等の交流事業を通して、地域の保育施設との交流をしている。 	交流会などで活動をする機会を設けています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳や電話等で情報交換したり、子育ての悩みを聞いている。 連絡帳等で普段の様子を伝えている。 保護者と伝え合い、共通理解を持てるようにしている。 連絡帳への記載や活動プログラムで情報共有をしているが、保護者との信頼関係を大切にしなければならない。 来所時や連絡帳を介して状況を伝え、情報を共有しています。 連絡帳を介したり、電話や会う機会がある時は直接話をする等、情報共有出来るよう心掛けている。 	共通理解ができるように努めます。

関係機関や保護者との連携	34	家族の対応力の向上を図る観点から家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加出来る研修の機会や情報提供等を行っているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けの研修会を実施しているが参加率は低い。また、保護者から共感的に支援を受けていないという意見があった為、もっと情報共有が必要であった。 保護者会を行っている。 保護者会や研修会を設けながら、保護者の参加を募っています。「いいえ」との保護者回答が2名ありましたが、是非その会に参加していただき情報共有に努めたいと思います。また、日頃から保護者が相談しやすい環境を整えます。 保護者会やファミリー研修会を実施し、保護者が参加できる場を設けている。 連絡帳等、または定期的にかかっている保護者会に参加していただき情報提供をしています。 保護者が参加できる研修会や、保護者会等保護者同士で話し合いができる場を設けているが参加者が少ないのが現状である。こちらからもっとアプローチが必要と思われる。 	保護者会や研修会を開催しながら参加を募りましたが、仕事などで参加できなかった方もいた為、来年度も参加を募ります。
	35	運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 契約時や保護者会等で行っている。 契約時に説明している。 契約時に丁寧に説明しているつもりでしたが、「いいえ」との保護者回答が1名ありました。真摯に受け止めながら、説明を丁寧に伝えていきます。 契約時に丁寧に説明をしているが、問い合わせがあった際にも対応している。 契約時には重要事項説明書を基に説明を行っています。 契約時や必要に応じて、説明している。 	定期的に伝えていますが、保護者には伝わりきれなかった部分もある為繰り返し伝え続けます。
	36	児童発達支援計画を作成する際には子どもや保護者の意志の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと保護者の意向を把握し、計画に組み込んでいる。 支援計画を作成するにあたり、保護者の意向を確認している。 利用者や保護者の思いや願いを把握し、優先順位を踏まえて意向を確認している。 必ず、利用者や保護者の意向を確認している。 アセスメントシートを使用し、一人ひとりの全般の情報を整理したうえで、本人や保護者の要望とすり合わせながら計画を作成しています。 計画作成時は、利用者や保護者のニーズを確認した上で作成している。 	設けながら作成しています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 各担当が行っている。 説明を行い、同意を得ている。 運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 必ず同意を得ている。 丁寧に説明をし、同意を得てから署名をいただいている。 作成した計画書については、丁寧に説明をし、同意した上で署名をいただいています。 保護者へ計画を説明しながら確認し、同意を得た上で署名を頂いている。 	必ず行っています。
保護者への説明責任等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面接や必要な助言と支援を行っているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 行っていたつもりだったが、保護者からの意見では行われていないという意見があった為、真摯に受け止めて今後はさらにこちらからも声を掛けていきたいと思う。 相談があった際には、上司に報告して助言をしている。 相談には、直ぐ対応している。その中で言いにくい方もいると思われるので、こちらから声を掛けるように努めます。 定期的に保護者に確認し迅速に助言をするようにしているが、丁寧に分かりやすい対応を心掛けている。 随時行っています。 その都度子育てについての悩みを確認しながら対応している。 	保護者からの声掛けを待つばかりではなく、こちらからも定期的に声を掛けていきます。
	39	保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 親子バス遠足等できょうだいも参加し、きょうだい同士で交流している。 今年度4回の保護者会を予定している。 保護者会を3回実施している。残り1回あるが、定期的に開催し保護者同士の交流の場としている。また、サクランボ狩りや親子遠足等を通して、きょうだい同士の交流の場としている。 保護者会や親子バス遠足を実施し、保護者や家族が交流できる場を設けている。 父母の会は無いが、保護者会は定期的に行っています。兄弟同士での交流は交流行事を通して機会を設けています。 保護者会や親子バス遠足、奉仕活動等保護者同士が情報交換できる機会を設けている。 	今後も保護者同士で交流ができる行事を開催したり、きょうだいも参加しやすい内容での行事を計画します。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1 0	0	<ul style="list-style-type: none"> 対応しているつもりであったが、保護者からの意見で「どちらともいえない」「いいえ」の意見があった為、真摯に受け止めて今後はしっかり対応したい。 相談があった際には、上司に報告して助言をしている。 相談や申入れがあった場合は、担当支援者から連絡を受け、直ぐに保護者対応にあたっているが、「いいえ」との保護者回答が2名いた事を真摯に受けとめ、相談しやすい環境を整えます。 迅速に対応するようにしている。また、事業所の玄関には意見箱を設置している。 苦情があった際には、すぐ対応できる環境となっています。 玄関に意見箱の設置や、窓口を設定し苦情があった場合はすぐに対応出来る環境を整えている。 	保護者から「どちらともいえない」「いいえ」との意見があった為、真摯に受け止めて、しっかり対応していきます。
41	定期的に広報誌等を発行することやホームページ等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> 年度初めの保護者会で1年間の行事予定を伝えている。広報誌については年1回の発行ではあるが、行事があった際は連絡帳に写真を貼って活動概要が分かるようにしている。 毎年1回、広報誌を発行している。 利用予定表に行事予定等を入れて保護者に渡している。広報誌については、年初めに発行する予定となっているため現時点では発行していない。昨年度の改善策に、「発行回数を増やす事を検討する」としていたが、再度発行回数を増やせるように検討する必要がある。 当組合の広報誌を年に1回、発行している。今年度も発行する予定である。 年初めに広報誌を発行し、どのような活動をしていたのか、どのような行事を控えているのか等を発信しています。 年一回の広報誌を発行しているが、他行事についての情報はあまり発信出来ていないと思われるので、今後検討が必要と感じる。 	昨年度の改善点に、広報誌の発行回数を増やす方向で検討するとしていたが、今年度はまだ発行できていない事を反省し、今後に繋げていきます。活動概要や行事予定等については、その都度発信しています。	

保護者への説明責任等	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報は持ち帰っていない。 ・十分留意している。 ・個人情報は十分に留意している。「いいえ」との保護者回答が1人いましたが、十分留意した中で支援をしている事を伝え続けていく必要がある。 ・十分に留意し、管理している。 ・個人情報は十分留意しながら管理しています。 ・個人情報については、十分配慮して管理している。 	今後も十分に留意した中で支援をしていくことを伝え続けます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすいように伝えているつもりであったが、保護者の評価表で「いいえ」という意見があった為、真摯に受け止めて今後は改善できるようにしていく。 ・配慮がされている。 ・利用者に合わせて、イラストや写真を用いた支援を組み込んでもらうようにしている。また、保護者との連絡帳やサービス提供記録、案内は、簡潔に伝わるような文書が必要だと思われるため、支援者全員でのスキルアップを目指す必要がある。 ・特性に配慮し、分かりやすい言葉で声掛けをするようにしている。 ・特性を考慮したうえで対応をしています。 ・難しい言葉は使わず、分かりやすく丁寧な言葉での関わりを心掛けている。 	難しい言葉は使わず、分かりやすく丁寧な言葉での関わりを心掛けています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会に地域の子ども園等を招待している。 ・さくらんぼ交流会や栗拾い交流会で地域の保育園と交流事業を行っている。 ・感染症の恐れが全く無くなった訳ではないので、まだ地域住民を招待する行事の規模には至っていない。ただ、交流会を通じた招待は実施している。 ・地域の子ども園を招待し、サクランボ狩りや栗拾いの交流会を実施している。 ・地域の子ども園や小学校を招待し、さくらんぼ狩りや栗拾い等の行事を行っています。 ・地域の小学校や保育園を、サクランボ狩りや栗拾い交流会へ招待し交流を行っている。 	地域の保育園や子ども園、小学校を招待し、サクランボ狩り交流会や栗拾い交流会を通して地域との繋がりを保てるようにしています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルが用意されている。また、毎月避難訓練を実施している。 ・実施されている。 ・定期的に訓練を実施している。 ・各種マニュアルを策定し周知している。また、総合防災訓練や消火訓練、不審者対応訓練などを行っている。 ・各種マニュアルを策定し周知している。訓練については総合防災訓練や消火訓練、放送訓練、不審者対応訓練などを行っています。 ・各種マニュアルを策定し、職員間では周知され訓練を実施している。保護者へは契約時や保護者会で説明し、周知している。 	マニュアルがあり保護者会で伝えていきます。また、利用者と一緒に毎月の避難訓練や職員による消火訓練・放送訓練を実施しています。
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。 ・毎月、児童発達支援の避難訓練を実施している。 ・BCPを作成しながら、机上訓練や実際の消火訓練、通報訓練、利用者と一緒に行う毎月の避難訓練などで、万が一の時に備えている。「いいえ」との保護者回答が1名いましたが、実施状況が伝わりきれいでいないので、周知できるように実施結果として写真等でお知らせしてみてもいいのかもしれない。 ・毎月1回の避難訓練を実施。その様子を連絡帳を介して伝えている。 ・支援者による消火訓練と利用者と一緒に行う災害を想定した避難訓練を毎月行っています。 ・災害に備えての防災教育の実施や、年二回の総合防災訓練、職員は毎月の消火訓練や、不審者対応訓練等を行っている。 	BCPを策定しており、机上訓練を含めた訓練を実施しています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に確認している。 ・契約時に確認している。 ・4月の時点で全保護者に必ず確認している。また、その後も変わりがないか定期的に確認している。 ・確認している。服薬に関しては、保護者への確認他処方箋のコピーを保管している。 ・投薬についての処方箋をコピーさせていただき、情報共有をさせていただいています。予防接種に関しては1年毎に確認しています。 ・契約時や必要に応じて、保護者へその都度確認している。 	必ず確認しています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はアレルギーの子がいないが、いた場合は対応出来る環境にある。 ・アレルギーがある子に対応している。 ・いつでも対応できる体制になっている。 ・現在対象者はいないが対応する体制は整っている。 ・今年度は対象児童がいないが、対象児童がいる場合には栄養士と情報共有しながら対応できる準備はしてある。 ・医師の意見書を基に支援者、栄養士、厨房職員と連携し、対応している。 ・食物アレルギーについては、支援者全体で把握し栄養士や調理員と連携しながら進めており、除去食等を提供しています。 ・アレルギーがある児童については、病院での検査結果を基に、職員全体で把握し栄養士や厨房職員と連携しながら、慎重に対応している。 	今年度はアレルギーがある利用者はいませんが、アレルギーがある方が利用するのであれば体制は整えられています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画が作成され、研修を行っている。 ・安全計画が作成され実施している。 ・「いいえ」との保護者回答が1名いた事を真摯に受け止めながら、事業所は安全第一の環境の中で支援を実施している事を周知してもらえるようにする。 ・安全計画が作成され、計画に沿った訓練を実施している。今後も利用者が安全で安心出来る環境を整える。 ・安全計画は作成されている。また、用途に応じて対応をしています。 ・計画を作成し、研修や訓練を実施支援を行っている。 	不参加者も含めて、全家庭に安全計画を配布しています。内容についても保護者会で説明しています。

非常時等の対応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿って職員に対して交通安全指導や自然災害指導を行っている。また、遊具の点検等も行われ、安全に配慮しながら支援を行っている。 ・保護者会で周知している。 ・安全計画については、保護者会で資料を渡して説明をしている。また、参加できない保護者には家庭へ持たせて目を通してもらえるようにしている。 ・契約時や保護者会等で説明をしている。 ・保護者会や文書等にて周知しています。 ・緊急連絡先等を確認しながら、家族へ周知している。 	説明しながら周知してもらえるようにしています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援でのヒヤリハットはないが、事案があった場合はミーティング等で話し合いを行っている。 ・ヒヤリハットを作成し周知している。 ・運転業務なので詳しくはわからないが行われている。 ・ヒヤリハットを共有しながら、何がいけなかったのか、どうしたらよかったのか等再発防止策を講じている。 ・ヒヤリハットが発生した際には、報告書を作成し職員全体で情報共有している。また定期的に振り返り、再発防止に繋げている。 ・定期的にヒヤリハットを振り返り、日々の支援や再発防止に繋げています。 ・ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し職員全体で情報共有している。 	ヒヤリハットを振り返り、日々の支援や再発防止に繋げています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止の為、職員全員がセルフチェックリストで自身の状態を把握できる機会を設けている。 ・虐待防止のチェックリストを行っている。 ・研修をしながら虐待防止に繋げている。 ・虐待防止委員会を設置している。また、定期的に研修会を行っている。 ・虐待防止委員会を設置しています。また、虐待防止に関して定期的に外部研修へ参加したり内部研修を行っています。 ・虐待防止委員会を設置している。セルフチェックリストを実施したり、職員会議で研修を行っている。 	虐待防止委員会を設置しています。また、虐待防止に関して定期的に外部研修に参加したり、内部研修を行っています。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は対象児童がいない為、行っていないが、行う場合の体制は整えている。 ・児童発達支援計画に記載されている。 ・対象児童はいるが、いる場合には組織的に決定し、利用者や保護者への説明と同意を得ることとなっている。その場合は計画書に記載する。 ・対象児童はいる。 ・現在、対象者はいませんが、今後対象となる利用者がある場合には、切迫性、非代替性、一時的なものかを組織的に決定しながら丁寧に対応します。 ・現在は該当となる児童はいるが、いる場合は対応できる体制は整っている。 	現在、対象者はいませんが、対象となる利用者がある場合には、切迫性、非代替性、一時的なものかを組織的に決定しながら丁寧に対応します。